

建 第 632 号
平成 20 年 10 月 20 日

国土交通省 道路局長 殿

山形県 高畠町長 寒河江 信



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

貴職におかれましては、日頃から地方道路行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の件について、添付の通り提出しますので、よろしくお願い申し上げます。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

山形県高島町

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

地方における公共交通機関は、次々と切り捨てられている状況下にあっては、生活範囲の広がった人々の移動手段は自動車に頼らざるを得ないのが実情であり、その現実と道路整備の進捗とは大きなギャップが存在している。

有識者の中には、『交通量の少ない無駄な道路』とあるが、地方の実情を踏まえない短絡的な認識であり、『経済効率や効果のみで判断すべきではない』との見識を持たれる有識者には、地方として賛同する。

全国画一の基準とせず、地域ごとの実情にあった政策課題とすべきである。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

山形県高島町

○現状

地方経済の冷え込み、地方財政状況の悪化による自治体の弱体化が顕在化している中であって、高速交通・幹線道路のネットワークの途絶。

○課題

地域活性化を図る為の施策の一環とした、高速交通・幹線道路のネットワーク化が喫緊の課題。

今後の道路行政についての意見・提案

②-2 地域の目指すべき将来像

様式 ③

山形県高島町

地方においても、交通網の整備は地域づくりに欠かせないものの最重要課題である。

高速道路～国道～県道～市町村道との繋がりによるネットワークの必要性。

幹線道路での渋滞解消対策と交通安全対策の充実。

積雪寒冷地における冬期間の通行幅(車両・歩行者とも)の確保。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式 ④
山形県高島町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	・東北中央自動車道の整備促進によるネットワークの完成	・先進事例でも明白なように、地域活性化の一環でもある企業立地の最有力な条件となり、雇用の場の拡大が図られ、若者を始めとする定住人口の確保、ひいては少子化対策の一助ともなる。	